

活用モデル

補充学習 ~課題の出題~



やる気充実

一人ひとりにあった宿題をオンラインで

- 先生がドリル教材を選んで、児童生徒に課題として出題することができます。
- 学級単位だけではなく、任意の児童生徒グループにも課題を出せますので、習熟度に応じた指導に役立ちます。

【課題学習の流れ】

習熟度別授業にも使えるのだね

先生

学級またはグループを指定して課題を与えます。



児童生徒

先生からの課題で復習したらわかってきました!

先生から出された課題の学習を行います。



先生

「提出状況一覧」で学習成果を確認します。

操作の流れ

【先生】

- 先生用トップ画面
- [学習の指導]
- [ログイン]
- [課題学習管理]
- [課題を出す]
- [課題一覧]
- [提出状況一覧]

【児童生徒】

- トップ画面
- [ログイン]
- [かだいとどじゅぎょう]
- [先生からのかだい]



先生から出された課題の一覧



課題の提出状況一覧

ここがポイント!

- ▶ 任意の児童生徒を選んでグループを作成することで、選択クラス・習熟度別授業にも対応することができます。
- ▶ 学年の枠を越えた課題を出せますので、前の学年に遡っての指導が必要な児童生徒のサポートに役立ちます。